

日本音楽療法学会誌

JAPANESE JOURNAL OF MUSIC THERAPY

Vol.11/No.1 2011

■特集 職業としての音楽療法士

特集にあたっての巻頭言～職業としての音楽療法を考える	廣川 恵理	3
職業としての音楽療法士		
～音楽療法士として働くために私達は何をしなくてはいけないのかを考える～	井上 聡子	5
職業としての音楽療法士	神谷 美帆	14
音楽学校で働くセラピストとして	小林 文	18
オーストリアにおける職業としての音楽療法士	塩原 紗綾	24
作業療法士との比較から	田中 順子	29

■原 著

音楽療法におけるソングライティングの特性と可能性—事例報告の検討から	河合 環	38
音楽聴取と歌唱による心理的効果の比較—大学生の調査から	高橋 秀典・中 磯子・中谷 謙	49

■書 評

「音楽で寄り添うということ～ホスピス緩和ケアの音楽療法」	岡下 晶子	65
「狂気の西洋音楽史——シュレーバー症例から聞えてくるもの」	嶋田 久美	67
「『歌』を語る 神経科学から見た音楽・脳・思考・文化」	二俣 泉	69
「音楽嗜好症～脳神経科医と音楽に憑かれた人々～」	山下 恵子	70

博士論文要約募集のお知らせ	72
会 則	73
役 員	75
投 稿 規 定	76
著作権の取り扱い「日本音楽療法学会への譲渡」	77
編 集 後 記	78